名古屋市

秋の交通安全市民運動
９月２１日（日）～３０日（火）

交通安全・生活安全
ニュース　2025秋号

スローガン

マナーアップなごや　なくそう交通事故
～広めよう　交通安全スリーS（Stop（ストップ） Slow（スロー） Smart（スマート））運動～

重点事項

歩行者の交通事故防止

① 夕方・夜間は**明るく目立つ色の服装**や**反射材（服・靴・バッグ・ベスト）**を着用

② **信号**を守る・**横断歩道**を利用・**斜め横断**はしない・**歩きスマホ**はしない

③ 道路横断時は**左右の安全確認**をし、横断中も**アイコンタクトで運転手と意思疎通**

夕暮れ時と夜間の事故防止と安全運転意識の向上

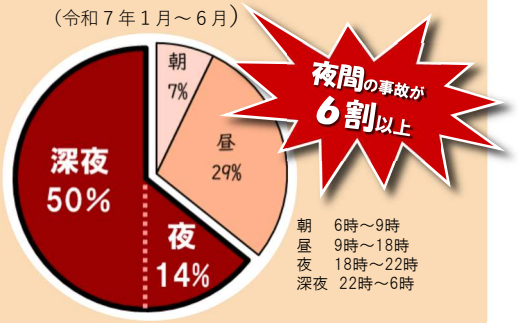
① 自動車・自転車ともに夕暮れ以降は**ライトを早めに点灯**し、対向車や先行車がいない場合は**ハイビーム**を積極的に活用

② **「ながらスマホ」「飲酒運転」**は悲惨かつ重大な交通事故を招くため、**絶対にしない**

Q　夜間の「蒸発現象（グレア現象）とは」？

車のヘッドライトの光が交差し、光が反射して**歩行者等が見えなくなる**ことです。
スピードを落として安全確認を徹底しましょう。

時間別死者数
（令和７年１月～６月）



自転車安全利用促進強調月間
１１月１日（土）～３０日（日）

重点事項

自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解、遵守の徹底

① 自転車安全利用五則を守る

② 自転車や特定小型原動機付自転車に乗る時は**ヘルメットを着用**し、交通ルールを守る

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用